



※写真・イラストは全てイメージです。

アモロス株式会社

オフィシャルサイト・SNSはコチラ▶

本社 〒535-0031 大阪市旭区高殿4-22-40 マツダビル2F
Tel: 06-6955-1900(代) Fax: 06-6955-1923



P2208010-010



美しきはこれから・・・
AMOROUS

栄養不足の髪の毛に。
頭皮に美味しい、
温かな美容液。
現在と未来の
美しい髪のためにできること。



Herbalkarara
Scalp Lotion
[kanpi]



未来の髪は

“今”つくる。

髪にハリ・コシがなくなった、バサつきが気になる…

そんな小さな違和感からはじまる髪の変化。

トラブルが起きるターニングポイントは30代から…

背景には、ストレスや食生活の乱れ、ダイエット、妊娠・出産など、

さまざまな要因がからみあっています。

いつまでも美しい髪を保つには、スキンケアと同じように毎日の頭皮ケアが必須。

今の髪を守るために、そして、未来の髪を育む環境をつくるために。

今からの頭皮ケアをご提案します。

Herbalkarara
Scalp Lotion
[kanpi]

和漢植物が頭皮を整えて髪を健やかに。

数百種類にのぼる和漢植物はひとつひとつ性質が異なり、また、組み合わせしだいで働きが変わります。kanpiは古くから女性に使われてきた“人参湯”をお手本に、毛人参^{*1}・甘草^{*2}・生姜^{*3}を配合。さらに、美容業界で注目の成分、ヘスペリジンを豊かに含む陳皮^{*4}(温州みかんの果皮)から抽出したエキスをプラス。年齢とともに失われがちなるおいを頭皮に与え、髪を育む健やかな頭皮環境を保ちます。

頭皮にじんわり働く和漢植物を厳選。



※1 ニンジンエキス

(湿潤剤)

高麗人参の中でもサポニンを多く含む毛人参を使用。胴体部分よりも栄養価が高く「巡り」をより促進する作用が期待でき、細い血管で覆われている頭皮にじっくりと働きかけます。



※2 カンゾウ(グリチルリチン酸ジカリウム)

(有効成分)

健康づくりだけでなく美容にも広く用いられる生薬由来成分。頭皮を清浄化してフケやかゆみを抑えます。



※3 ショウキョウエキス

(湿潤剤)

ショウガの根茎から抽出したエキス。頭皮をほっこりとリラックスさせて地肌環境を整えます。

温める。



※4 陳皮(チンピエキス)

(湿潤剤)

身体を芯から温め、「巡り」をよくし、頭皮を柔らかくします。

1-メントール

(有効成分)

頭皮に爽やかな清涼感をもたらします。かゆみも抑えます。



アルコールも植物性にこだわりました。

頭皮への優しさを追求し、日本酒造りで使われる植物由来醸造アルコールを採用。マイルドな使い心地です。

爽やかな柑橘系とやさしいフローラルの香り。

毎日の頭皮ケアを楽しんでいただけるように、kanpiは香りにもこだわりました。塗布した瞬間、みずみずしい柑橘系の香りが広がり、気分もリフレッシュ。しばらく経つとフローラル系のミドルノートに包まれ、ラストは落ち着きのあるアンバーやウッド系の香りへと変化します。

kanpiの効果的なご使用方法



①爪を立てず、指腹でマッサージするようにシャンプーしてください。※汚れのひどいときは2度洗いしてください。



②リンスなどで仕上げたのち、軽くタオルドライしてください。



③「本品」を頭皮全体にまんべんなく塗布して、指腹でつまみ上げるようにマッサージしてください。



ハーバルカララ カンピ
【薬用育毛剤】 【医薬部外品】150mL
希望小売価格 2,750円(税込)

いきいきした髪の源、気・血・水。

髪が生まれて成長し、やがて抜け落ち、また生まれる。終わりなく繰り返されるはずのヘアサイクルでトラブルが起こると美しい髪は育ちません。その根源を私たちアモロスは、“気・血・水”の流れに見いしました。長い歴史の中で受け継がれてきた東洋の考えを基に、和漢植物を取り入れて生まれた新しい頭皮ケアエッセンス。Herbalkarara kanpi(ハーバルカララ カンピ)がいきいきとした髪づくりをお手伝いします。



「気・血・水」とは？

気・血・水は、東洋医学の基本となる考えです。気は、生命エネルギーのこと。生まれ持った先天の気と飲食物や呼吸によって得る後天の気があると考えられています。

血は、単に血液を指すのではなく、水とともに後天の気に変化して出来たものと捉えられています。水は、血液以外の体液のこと。リンパ液、胃液、髄液など体内にある液と、汗、涙など体外に排出される液すべてを含みます。

気・血・水のバランスがとれているときは健やかな身体を維持でき流れが滞ってバランスが崩れると不調が現れるとされています。

「人参湯」とは？

人参(ニンジン)、生姜(ショウキョウ)、甘草(カンゾウ)等からなり、古くから女性の健康薬として重宝されているのが人参湯です。生姜が身体をあたためて「血の巡り」を促すとともに、人参が停滞したエネルギーを動かして「気の巡り」を促進。そして、甘草が全体的な流れを調和します。

漢方・和漢の処方の中でも広く用いられ、オールマイティーに効能があるとされています。



和漢のスペシャリストと共同開発



湯浅 安夫氏
黙堂の会(漢方研究会)代表。幅広い生薬の知識と化学理論を併せ持つスペシャリストとしてHerbalkararaの基本コンセプトを監修。古くから受け継がれてきた和漢処方を基に現代女性が抱える悩みを背景まで掘り下げて探求し、美髪を育む配合をつくり上げました。「力ある漢方は、音が違う。味が違う。そして手触りが生きている」をモットーに、幅広く活動されています。

